

令和 8 年 9 月 2 日
青森市経済部創業・人づくり推進課長



筒井中 3 学年 131 名、32 チームが
青森の課題に挑む！

青森市と青森商工会議所は、次世代人材のアントレプレナーシップ（起業家的精神）を育むため、学校のニーズに合わせて専門人材を派遣する『SRConnect!（School×Region Connect）』を令和 8 年度から実施しています。

このたび、青森市立筒井中学校 3 年生（131 名、32 チーム）を対象に、全 10 時間の探究プログラムを 9 月 3 日（木）から開始します。中学生たちが失敗を恐れず、青森の未来を「自分ごと」として変えようとする成長ストーリーについて、取材・報道をお願いします。

期間

令和 8 年 9 月 3 日（木）～10 月 22 日（木）

場所

青森市立筒井中学校（青森市桜川八丁目 15-1）

内容

調べ学習にとどまらず、地元の起業家等による講話や、段ボール等を使ったプロトタイプ（試作品）制作、ビジネスモデル（リーンキャンバス）の構築までを行う実践型の全 10 時間のプログラム。
（別紙参照）



ビジネスアイデアシート

☆ TEAM ☆

ビジネス名

メンバー：

- ① 私たちが見つけた「地域の困りごと」
- ② 誰のためのビジネス？
- ③ 私たちのビジネスアイデア
- ④ このアイデアの「いいところ」
- ⑤ どうやってお金を生み出す？
- ⑥ どうやって地域はどう変わる？
- ⑦ 私たちのキャッチコピー
- ⑧ プレゼンテーション最後の一言

取材について

校内での取材・撮影調整が必要となるため、取材にお越しいただける場合は各開催日前日の午後 3 時 00 分までに、下記担当へご連絡くださるようお願いします。



プログラム詳細

身近な課題を解決する探究学習を行った1年次、職場体験活動を通し社会貢献について考えた2年次での学びをもとに、ビジネス（事業）の目線から地域課題の解決策を探るとともに、新しい価値の創出、社会に貢献しようとする精神、正解のない問に対して協働で立ち向かう生きる力などの「起業家的精神」を育成する。

回	日時	学習内容・活動	場所	ゲストスピーカー等
1	9月3日（木）午前11時40分～午後12時30分（4時間目）	【動機形成】起業の面白さと魅力	体育館	新岡 進也氏（AOMORI STARTUP CENTER） 山本 東氏（青森 YEG）
2	9月10日（木）午後2時25分～3時15分（6時間目）	【課題発見】青森の「困りごと」とターゲット選定	各教室	
3	9月15日（火）午後2時25分～3時15分（6時間目）	【アイデア創出】解決策（商品・サービス）考案	各教室	新岡 進也氏 地元起業家等
4	9月17日（木）午後2時25分～3時15分（6時間目）	【試作品作成】ダンボール等でプロトタイプ制作	各教室	新岡 進也氏 地元起業家等
5	9月29日（火）午後2時25分～3時15分（6時間目）	【プラン作成】リーンキャンバスでのモデル設計	各教室	
6	10月1日（木）午後2時25分～3時15分（6時間目）	【プラン作成】実現性と青森への社会的意義の検討	各教室	
7	10月6日（火）午後2時25分～3時15分（6時間目）	【プレゼン準備】プレゼンコツや構成	体育館	浅野 麻里氏（AOMORI STARTUP CENTER）等
8	10月8日（木）午前11時40分～午後12時30分（4時間目）	【相互フィードバック】チーム間での発表練習	各教室	
9	10月15日（木）午後2時25分～3時15分（6時間目）	【学級予選】各教室で3分ずつのビジネスプラン発表	各教室	チーム間で相互評価
10	10月20日（火）午後2時25分～3時15分（6時間目）	【学年決勝】代表8チームのプレゼン・起業家講評	体育館	新岡 進也氏 地元起業家等
11	10月22日（木）午後2時25分～3時15分（6時間目）	【振り返り】「自分ごと」としての地域活性の再考	各教室	各学級担当者

※10月30日（金）の筒中祭（文化祭）にて、代表チームがプレゼンを行います。